

## [いすゞ] エンジン インジェクタ ID 登録

### 概要

この作業はインジェクタを交換した際に行ってください。

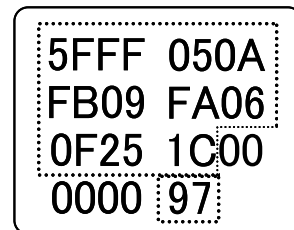
### 手順/操作

インジェクタ ID を下記の読み方で、コードを書留めて下さい。

1.

例:右の図の場合

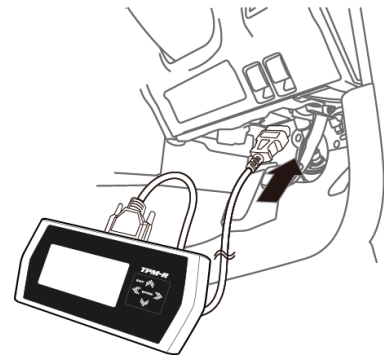
5FFF-050A-FB09-FA06-0F25-1C00-0000-97  
となります。



インジェクタID記入例

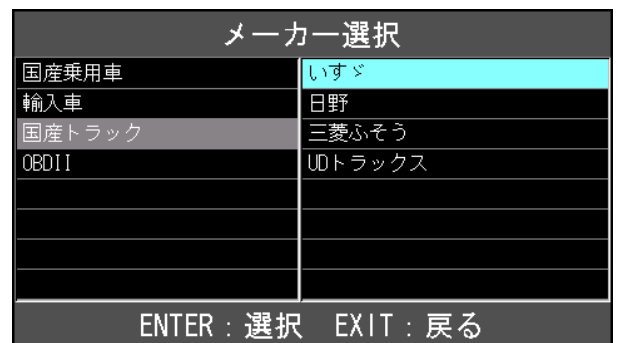
2.

イグニションスイッチを OFF 位置にした後、  
ダイアグコネクタに TPM-R を接続します。  
本体の電源が入らない場合、シガーライター  
ケーブルを接続します。  
その後、イグニションスイッチを ON にします。



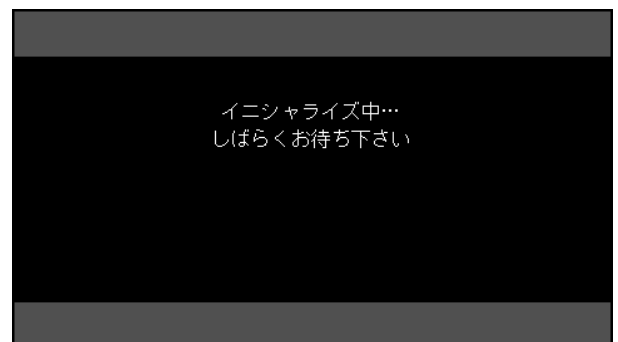
3.

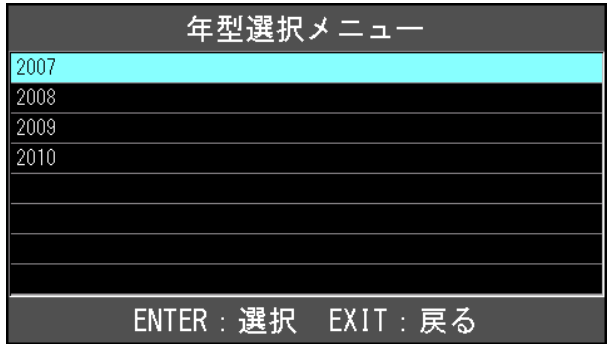
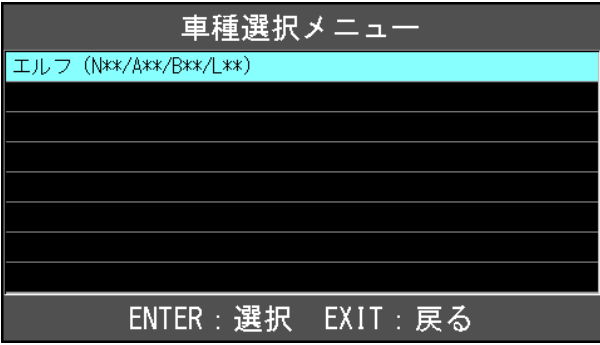

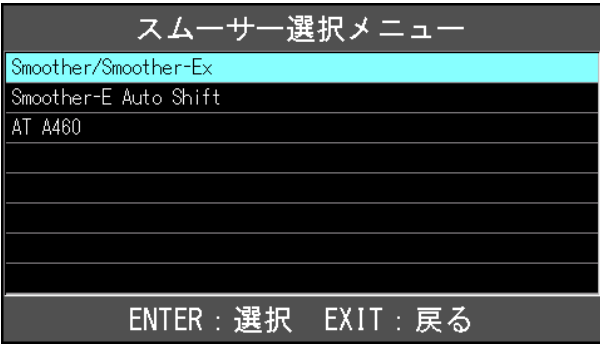


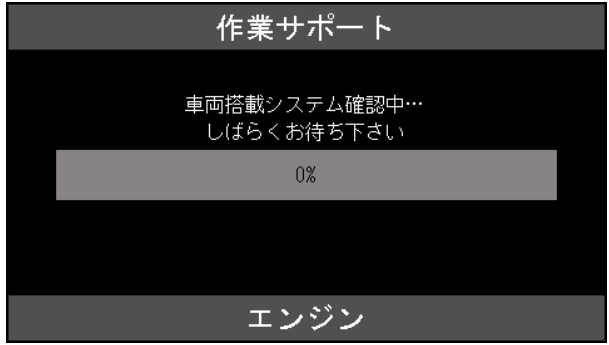
『メーカー選択』画面から  
〔国産トラック〕 - 〔いすゞ〕 を選択して  
〔ENTER〕 を押します。





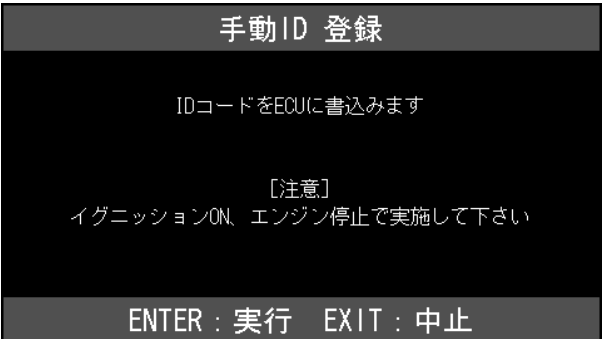
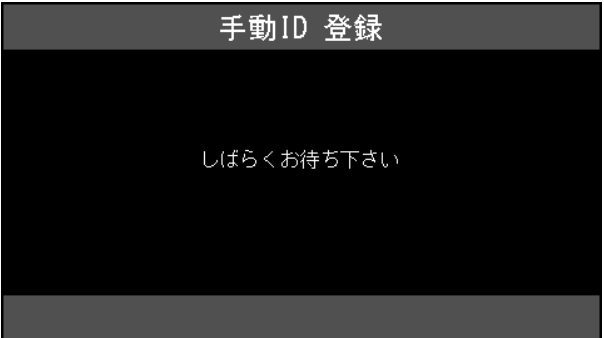
4.

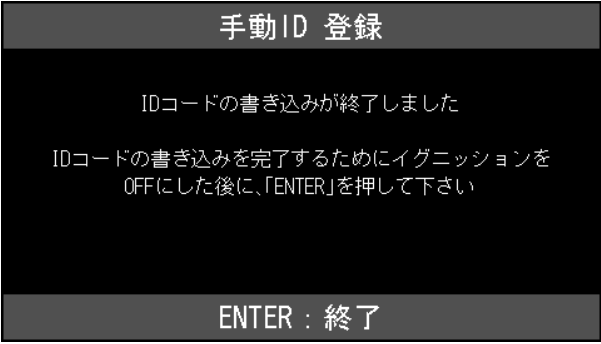
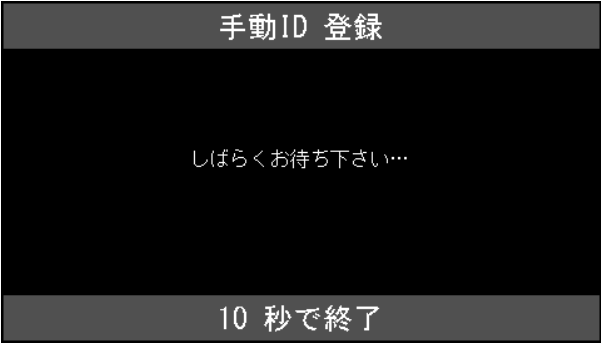

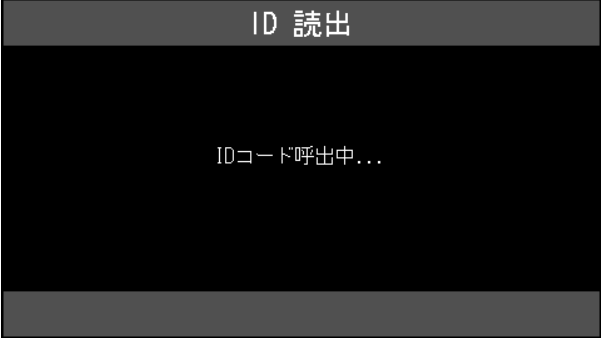
車両情報を特定するための通信を  
していますので、しばらくお待ち下さい。



	<p>『車種選択』の画面が表示されますので、順番に選択して下さい。</p>	 <p>年型選択メニュー</p> <p>2007 2008 2009 2010</p> <p>ENTER : 選択 EXIT : 戻る</p>
<p>5.</p>	 <p>車種選択メニュー</p> <p>エルフ (N**/A**/B**/L**)</p> <p>ENTER : 選択 EXIT : 戻る</p>	 <p>エンジン選択メニュー</p> <p>4JJ1-TC (C/Rail_NLT)</p> <p>ENTER : 選択 EXIT : 戻る</p>
	 <p>スモーター選択メニュー</p> <p>Smoother/Smoother-Ex Smoother-E Auto Shift AT A460</p> <p>ENTER : 選択 EXIT : 戻る</p>	 <p>BCM選択メニュー</p> <p>BCM BCM (CNG HYBRID)</p> <p>ENTER : 選択 EXIT : 戻る</p>
<p>6.</p>	<p>『いすゞメインメニュー』画面で、 〔作業サポート〕を選択して 〔ENTER〕を押します。</p>	 <p>いすゞ メインメニュー</p> <p>診断 作業サポート アクティブテスト</p> <p>ENTER : 選択 EXIT : 戻る</p>
<p>7.</p>	<p>車両搭載システムの確認が始まります。</p>	 <p>作業サポート</p> <p>車両搭載システム確認中… しばらくお待ち下さい</p> <p>0%</p> <p>エンジン</p>

<p><b>8.</b></p>	<p>『作業サポート』の画面が表示されましたら、  <b>〔エンジン〕</b> を選択して [ENTER] を          押します。</p>	
<p><b>9.</b></p>	<p>『エンジン作業サポート』の画面で、  <b>〔インジェクタ補正〕</b> を選択して          [ENTER] を押します。</p>	
<p><b>10.</b></p>	<p>『インジェクタ補正』画面で、  <b>〔手動 ID 登録〕</b> を選択して          [ENTER] を押します。</p>	
<p><b>11.</b></p>	<p>『気筒選択』画面で、インジェクタを          交換した気筒番号を選択して          [ENTER] を押します。</p>	

	<p>インジェクタ ID を入力する際、下記の事に注意して入力して下さい。入力した後、[ENTER] を押します。</p>	
<p><b>12.</b></p>	<p>30 桁の場合:          例: ID           5FFE-050A-FB08-FA06-0F25-1C00-0000-97                入力する値 5FFE-050A-FB08-FA06-0F25-1C**-****-97  <b>注: *の部分は飛ばします。</b>          最初に書留めたインジェクタ ID の 1~22 桁まで入力します。その後の 23~28 桁は飛ばして、最後の 2 桁(29、30 桁)を入力します。</p> <p>32 桁の場合:          32 桁の数字を全て入力して下さい。</p>	
<p><b>13.</b></p>	<p>確認画面が表示されましたら、          [ENTER] を押します。</p>	
<p><b>14.</b></p>	<p>インジェクタ ID の書込みが開始されます。</p>	

<p><b>15.</b></p>	<p>正常終了のメッセージが表示されましたら、イグニッションを OFF にして [ENTER] を押します。</p> <p><b>*シガーケーブルご使用の場合は、キーOFF にすると、画面が初期画面へ戻りますので、イグニッションスイッチを ON のまま行って下さい。</b></p>	
<p><b>16.</b></p>	<p>イグニッションスイッチ OFF の状態で 10 秒お待ち下さい。 (カウントが 0 になると、自動的に『インジェクタ補正』画面に戻ります)</p>	
<p><b>17.</b></p>	<p>イグニッションを ON にしてから、 〔ID 読出〕 を選択して [ENTER] を押します。</p>	
<p><b>18.</b></p>	<p>ECU に記録されているインジェクタ ID が読み出されます。</p>	

19.

右の画面で、インジェクタを交換した気筒の ID が正しく登録されているか確認して下さい。  
\*5 気筒目以降は、下キーを押して下さい。

ID 読出

気筒1	5FFE-050A-FB08-FA06-0F25-1C97
気筒2	5FF8-FEFC-F9FC-F8FD-061F-1FA3
気筒3	5F02-05EF-FBFB-FAF7-F30B-094B
気筒4	5F16-0A15-0114-FF0E-012B-1880

ENTER : 印刷 EXIT : 終了

### エラー

通信に失敗すると、右の画面が表示されます。  
条件などを確認してもう一度行って下さい。

ERROR

通信が確立出来ません！  
ユニットが装備されていないか、  
ソフトが対応していません

EXIT : 戻る

手動ID 登録

ERROR

書き込みに失敗しました。  
IDが正しく入力されているか確認して下さい。

EXIT : 戻る